

【特別展】日本画聖地巡礼 —東山魁夷の京都、奥村土牛の鳴門—

Special Exhibition: A Nihonga Pilgrimage —Higashiyama Kaii's Kyoto, Okumura Togyū's Naruto—

御舟作品の白眉《名樹散椿》(重要文化財)からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感にこだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せてています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、静かなスペース。
お気軽に立ち寄りください。

散椿 Chiritsubaki

ひとひらすつ散る五色の八重散椿を描いた速水御舟の代表作《名樹散椿》。描かれた椿の花をかたどったカフェ椿の自信作です。(こしあん)



速水御舟
《名樹散椿》
【重要文化財】
Hayami Gyoshū
Camellia Petals Scattering
[Important Cultural Property]



除夜 Joya

大晦日の京の町に降る雪。除夜の鐘が聞こえてきそうな魁夷の名作を和菓子にしました。中は上質な黒糖を使った大島あん入り。(黒糖風味大島あん)



東山魁夷
《年暮る》
Higashiyama Kaii
End of the Year



花の色 Hana-no-Iro

練切りと金箔で、陽光を浴びて輝く桜を表しました。菊家特製のこしあんと杏の風味をお楽しみいただけます。(杏入り練切り・こしあん)



橋本明治
《朝陽桜》
Hashimoto Meiji
Cherry Tree in Morning Sun



うず潮 Uzushio

迫力ある鳴門の渦潮を描いた土牛の代表作をモティーフにしました。白波のうずが自慢の逸品。中は風味豊かな胡麻入りのこしあんです。(胡麻入りこしあん)



奥村土牛
《鳴門》
Okumura Togyū
Maelstroms at Naruto



渓流の秋 Keiryu-no-Aki

秋の深まりとともに奥入瀬渓谷が赤く色づく様子をイメージしました。会期中、錦玉羹の中の葉の色が緑から赤に変わります。(梅酒風味錦玉羹・淡雪羹)

※卵を使用しています。



奥田元宋
《奥入瀬(秋)》
Okuda Gensō
Oirase Ravine: Autumn



[その他のメニュー]

- | | |
|-------------------------|-----------------|
| ◎ コーヒー (京都・スマート珈琲) ¥750 | ◎ 抹茶 ¥850 |
| ◎ 丸子紅茶 ¥750 | ◎ 今月のお茶 ¥750 |
| ◎ お茶セット ¥1,250 | ◎ お抹茶セット ¥1,350 |
| ◎ ケーキセット ¥1,400 | |
| ◎ 季節のにゅう麺 ¥1,350 | など |

※和菓子のテイクアウト2個から承ります 1個 ¥710

※作品はすべて山種美術館蔵
※All works are the property of the Yamatane Museum of Art.